一目見真会

令和7年6月8日(日)

大阪教化部 3 階 大拝殿(13:00~16:00) 奉納金 1,000円以上(徹下品あり)

先相供養・霊牌供養の意義

1. 宇治の霊牌供養は最高の供養を受けられる『座』に 祀られる。〈神の位に上げられて祀られる〉

「聖霊天降る宇治 P122より」

- 2. たった一枚の紙に書くだけと思い勝ちですが、霊牌 に書き、供養してもらう事をその家のご先祖様はほ んとうに待たれ喜ばれている。 「よろこびの先祖供養 P284より」
- 3. 先祖供養のために神に献げた金は天の倉に積まれ、 必要に応じて与えられるようになる。

「よろこびの先祖供養 P284より」



プログラム

12:55 聖歌「神と偕に生くる歌」合唱

長部 彰弘 相愛会連合会長 13:00 開会の挨拶

13:05 先祖供養祭 (先祖供養祭次第による)

(休憩・会場整理)

15:00 喜びの発表 1名

15:10 笑いの練習 青年会

15:15 講 話

教化部長・各務 洋行 本部講師

白鳩会

15:50 閉会の挨拶

15:55 閉会の祈り

16:00 聖歌「使命行進曲」合唱

房本 喜久美 白鳩会連合会長 北城 敬之 地方講師会長

